

戸塚第二着、鶴見第二着、報知新聞社前第三着入賞せり因に往路所要時間七時二十分四十二秒二は記録七時二十六分四十六秒六を破り新記録を作れり初め學員学生諸氏並に三浦氏等の多大の後援の下に必勝を期せしも二人の選手途中にて不慮の支障を起し惜しくも第三着となれり今後臥薪嘗胆来るべき次回には必ずや優勝して会稽の恥を雪かんことを期す終りに諸氏の後援並に合宿所を提供せられたる三浦氏の行為を多謝す(委員投)

## 838 競走会

〔『法学新報』第35巻2(397)号 大正14年2月1日〕

○競走会 一月六、七日挙行報知新聞社主催東京箱根間往復百五十哩都下十大学専門学校対抗駅伝競走に中央大学より下掲記の選手出場【第一日】第一区(報知新聞社前、鶴見間)西川行雄、第二区(鶴見戸塚間)中川英男、第三区(戸塚、平塚間)浅井吉國、第四区(平塚、小田原間)佐藤政親、第五区(小田原、箱根間)平野太郎七、【第二日】第六区(箱根、小田原間)山崎岩男、第七区(小田原、平塚間)關谷忠男、第八区(平塚、戸塚間)宮本源太郎、第九区(戸塚、鶴見間)湯本幸一、第十区(鶴見、報知新聞社前間)高橋清二結果【第一日】鶴見第四着、戸塚第一着、平塚第一着、小田原第一着、箱根第一着、【第二日】小田原第一着、平塚第三着、